



# ims

## 通信



2024年 10月号

いよいよ10月ですね！何をするにも最適な、秋本番の季節を迎えました！  
そんな10月の代表的な和風月名は、「神無月(かんなづき)」です。

### 【なぜ「神無月」と呼ぶのか？】

10月は、日本中の神々が縁結びの相談をするために、  
出雲大社に集まる月と考えられてきました。  
そこで、各地から神様がいなくなる月、  
つまり、「神無月(かみなしづき)」が、「かんなづき」になったといわれます。  
逆に、出雲では「神在月(かみありづき)」と呼ばれてきたそうです。

### 【その他の10月の呼び名は？】

10月の呼称

開冬…かいとう・木の葉月…このはづき  
時雨月…しぐれづき・初霜月…はつしもづき・小春…こはる  
陽月…ようげつ・良月…りょうげつ など…

#### 【開冬】(かいとう)

「開冬」は、冬の初めという意味です。旧暦では10月から冬が始まるので、  
旧暦10月の異称としても用いられるようになりました。  
いよいよ冬の幕が開くようで、気が引き締まる思いがします。

#### 【時雨月】(しぐれづき)

時雨は、晩秋から初冬にかけて、降ったりやんだりする通り雨のことです。  
旧暦10月は、時雨が降る月ということで、「時雨月」という異称でも呼ばれます。

#### 【良月】(りょうげつ)

古代、10は、満ち足りた数であるとされました。それで、10月は「良月」と呼ぶのだそうです。  
収穫を終え、まだ寒さも厳しくはありません。

良い月という意味では、現在の10月にも当てはまるのではないのでしょうか。  
空は高く澄み渡り、さわやかな風が吹き、食べ物もおいしい季節です。  
存分に楽しんで、みなさんにとっても、充実した良い月になるといいですね。

#### 【七十二候】

七十二候(しちじゅうにこう)は、  
二十四節気をそれぞれ3つずつの季節に分けたもので1年では72の季節になります。  
自然に目を向けると、四季折々の季節の移り変わりを感じることができます！  
毎月一緒に季節の移り変わりを感じましょう！

《今月の七十二候》2024年10月13日～17日頃「菊花開(きくのはなひらく)」

七十二候が寒露の次候に変わり、菊の花が咲き始める頃となりました。  
この時期にひと月遅れで迎える旧暦9月9日の「重陽の節句」は、ちょうど菊の花の盛りの頃。  
別名「菊の節句」とも言われ、この日には菊の花を浮かべた菊花酒を飲み、  
長寿と無病息災を願う風習がありました。



インスタ、ブログはじめました!!

ims 社員の日々の出来事やつぶやき、  
情報提供など様々な内容を配信しております。  
毎日更新中！下記よりご覧いただけます！

ブログ



インスタ



災害時・緊急時含め弊社から  
情報提供をさせていただきます。  
メールアドレスご登録の際は、  
本文へお名前(フルネーム)をご入力下さい！

弊社HP



メールアドレス



〒239-0835 横須賀市佐原1-10-1  
有限会社 ims (アイエムエス)  
TEL:046-838-5522 FAX:046-838-5533